

2004年7月8日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

関係会社株式の譲渡について

住友金属鉱山株式会社（東京都港区新橋：社長福島孝一）は、トーカロ株式会社（兵庫県神戸市：社長中平 晃）との間で、当社100%子会社である日本コーティングセンター株式会社（以下「JCC」）の発行済全株式を譲渡することについて、基本合意書を締結することといたしました。

JCCはPVD法によるセラミックコーティングを主体とした受託加工事業を行っており、同業界では国内最大手の一社となっています。

JCCの事業・技術は、溶射加工を中心とした各種表面改質加工のトップメーカーであるトーカロ株式会社の事業・技術との相乗効果によって、いっそうの発展が期待されるものと考えております。

当社におきましては、事業の選択と集中を推し進め、2004年2月に発表した中期経営計画においても「コアビジネスの拡充・強化」と「新商品開発」に取り組むこととしております。今回の株式譲渡は、経営資源の集中により、当社事業のいっそうの強化に資するものと考えます。

なお、株式譲渡契約締結日および同譲渡期日は、2004年9月上旬を目途としております。

（本件に関するお問い合わせ先）

住友金属鉱山株式会社

総務部広報室 広報担当課長 高橋 雅史

TEL：03-3436-7701

FAX：03-3434-2215

(ご参考：日本コーティングセンター株式会社の概要)

URL：<http://www.jcc-coating.co.jp/>

設立：1985年4月

資本金：5千万円（住友金属鉱山株式会社100%出資）

代表取締役社長：山根 省三

所在地

本社、工場：神奈川県大和市下鶴間 3860

一宮工場：愛知県一宮市丹陽町伝法寺 3201

営業所：関東営業所（神奈川県大和市）、北関東営業所（埼玉県さいたま市）、

名古屋営業所（愛知県名古屋市）、大阪営業所（大阪市中央区）、

西日本営業所（福岡県福岡市）

社員数：104名（2004年3月31日現在）

売上高：13.0億円（2003年度実績）

事業内容

JCCは、蒸着法の一つであるPVD法（Physical Vapor Deposition：物理蒸着法）のセラミックコーティングのほか、DLC（Diamond Like Carbon）膜、ラジカル窒化、これらの複合処理技術など表面改質の受託加工サービスを事業としております。

コーティング膜は1～4μmと極めて薄膜ですが、切削工具、金型、機械部品などのさまざまな金属材料へコーティングすることにより、高硬度化、耐食性および耐摩耗性の向上など本体材質の性能を高めることが可能な技術です。

同社が最近発表した新商品としては、2003年11月に発表したプライムコートシリーズがあります。PVD法による新規膜で、TiAlN（窒化チタンアルミ）系コーティング膜を大幅に超える性能を有しております。

以上